

次期音楽監督 ジョナサン・ノット 2014年度シーズンラインナップ 記者会見コメント

東京交響楽団との話がスタートして、約2年近くになりますが、今日、このようにやっと楽団との旅路へのスタート地点に立てたことを非常に嬉しく思います。

私の中で大変期待していることとして、楽団員の皆さんと共にできるだけ絆を強めていながら自発的な自然な音楽づくり、そして私たちの奏でる音楽のなかにメッセージを込めてきちんと演奏していく、という関係を築きたいと思っています。

私がかここで成し遂げたいことは非常にシンプルです。一言で申し上げますと、それは、音。音作りと柔軟性を今後重要視していきたいと思っています。音の中の美しさというものを私たちは見つけなければいけませんし、自分たちの生み出す音というものに常に意識を持っていたいと思います。柔軟性では、私たちの音をいかに変化させていけるかが重要であります。ですの

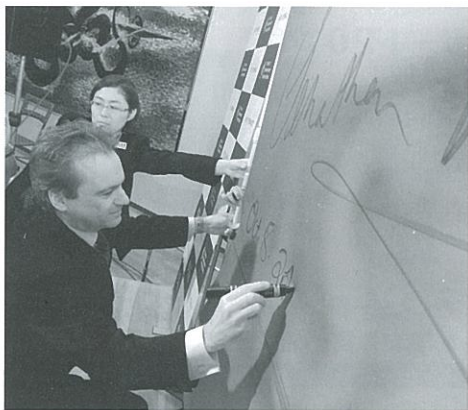
で来シーズンの曲目では様々な時代の曲を取り上げました。

私は音楽家として、音、というものを非常に重要に考えております。その、音、というものが1小節ごとに柔軟性を持つていくこと、そしてまた作品によっても変化していけること、つまりはやはり、柔軟性を大切にしていきたいと思います。来年の私の6つの演奏会では多くの作品を取り入れることができました。ハイドン、シューベルト、ブラームス、ブルックナー、ワーグナーをはじめ、マーラー、ウエーベルン、バルクなども取り上げていきます。それに加えて20世紀、21世紀の作品として、藤倉大さん、武満徹さんの作品等もあり、非常に満足のいくコンビネーションのプログラムが出来上がったと思います。

人間は究極の立場に置かれると様々な

いけないということです。私もよく知る素晴らしい作曲家藤倉大さんの新作を、楽団員をソリストに迎えたプログラミングもあり、来シーズンこれだけ日本の音楽というものを取り上げられたことを非常に嬉しく思います。

私にとっての最初のシーズンを、とにかく楽しみたいと思っています。お客様には、東京交響楽団がどのくらい様々なタイプの音楽を奏でることができているのか、ぜひ見て、楽しんでいただきたいと思います。これらの作品をもって私たちの柔軟性、そして私た



ちが今後どういふことができるのか、今現在の姿というのを堪能してもらえらと思えます。余裕をもって自分を楽しむこと、自分の限界を知ること、その限界を探索することによって現れる我々の新たな発見、そしてその発見を喜ぶ、・・・という一年にし、皆様には我々の活動をぜひ見守っていただけたら幸いです。

本拠地ミューザ川崎 シンフォニーホールについて

ミューザ川崎シンフォニーホールはヨーロッパでも非常に有名なホールです。もちろん日本は素晴らしいホールが揃っているということで世界中で有名なのですが、それだけでなく、ミューザ川崎がとて有名なのです。このような自分達のホールを持つてそこでリハールができるというのは、オーケストラにとってはこれ以上ない幸せです。このようなホールのおかげで自分たちの音を作り上げられますし、またお互いの音を聴くのも非常に楽にできるようになります。もちろんしばらくの間、演奏できなかったのは残念でしたが、こういうホールがあるから



発見、というものに出会うものです。私たちの限界、究極を探るためにも今回のようなプログラムができたのではないかと思います。さきほどから何回も、音と申しますが、様々な音の種類だけではなく、音の大きさ、スケール感というのでもあると思います。今回のプログラムのなかでは、例えばワーグナーの「バルシファル」を取り上げる公演では、前半はバルクの「叙情組曲」という弦楽合奏との対比というのも盛り込んでおります。

もう一つ私がか大切にしたいと思うのは、やはりこの東京交響楽団が日本のオーケストラである、というアイデンティティを失っては

にはこれからどんどん成長していけるのではないかと、これからとても楽しみです。グロバライゼーションという言葉がありますが、その中で東京交響楽団は自分の音、自分の音楽づくり、そして私をシエフに迎えた、ということでの独特な音作りをしていかなければいけないと思います。

2013年10月8日火
ミューザ川崎シンフォニーホール2階ロビー

2014年度定期会員券 発売中

New!〈選べるプラン〉 4公演以上で20% OFF

□定期演奏会 □川崎定期演奏会 □東京オペラシティシリーズから
座席は5席～B席までで組み合わせ自由です。

一般発売 2014年1月15日(水) 東響会員先行発売1月8日(水)

東響会員とは①サポート会員 ②TOKYO SYMPHONY VISAカード会員
③各シリーズ定期会員の皆様です。

東響会員になると、先行発売日からチケットを購入することができます。

この機会にぜひ東響会員にご入会ください。

■お問合せ TOKYO SYMPHONYチケットセンター

044-520-1511 (平日10:00～18:00 土10:00～14:00)